

# 令和元年度第3回山城地方学力向上対策会議を開催

令和元年度第3回山城地方学力向上対策会議を開催し、「全国学力・学習状況調査」における山城教育局管内の小中学校の結果から見える成果と課題についての交流・協議を行った他、「山城地方教育実践フォーラム」「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」の実施に向け、その内容や運営の仕方等を具体的に検討しました。また「家庭学習の推進に向けてのリーフレット」の内容について検討しました。



- 1 日時 令和元年10月28日（月）午後2時から同5時まで
- 2 場所 京都府田辺総合庁舎保健所棟 講堂
- 3 出席者 山城地方学力向上対策会議構成員23名
- 4 概要

「平成31（令和元）年度全国学力・学習状況調査」の結果について交流・協議しました。

- 山城教育局管内の小中学校の結果について、京都府平均値や全国平均値との比較、過去5年間の推移、質問紙回答における回答状況等、成果と課題を交流・協議しました。

## （「平成31（令和元）年度全国学力・学習状況調査」の結果より）

- ・調査結果から、小学校6年生算数の平均正答率のみ、全国平均値を上回る値であった。
- ・小学校6年生調査結果から、国語の課題が大きいことがわかった。
- ・中学校3年生調査結果から、数学、英語の課題が大きいことがわかった。
- ・過去5年間の全国比推移では、小・中学校、国語、算数・数学、すべて下降傾向にあり、更なる授業改善が求められる。

「山城地方教育実践フォーラム」（宇治市立槇島中学校 <11月8日（金）> 宇治市立大久保小学校 <11月22日（金）>）の詳細について検討・確認しました。

- 効果的な交流協議になるよう、その内容について検討・確認しました。
  - ・「めあての達成に向け、話し合ったことを全体でどう深めていくか」を柱に協議を行う。
  - ・事前に撮影した授業のVTRも交えながら、授業改善のポイントについて参加者が小グループで話し合う。



「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」（京都府総合教育センター）  
〈2/4(火)〉について検討・確認しました。

○実践交流会の内容について「分散会で、実践事例集 28 集の掲載校 9 校が 3 つのグループに分かれて発表してもらうこと」「全体会で、『やましろ授業スタンダード等』に沿った授業実践の V T R をもとにした交流・協議を行うこと」を確認しました。

「家庭学習の推進に向けてのリーフレット」の発刊に向けて、リーフレットの案について検討・確認しました。

○リーフレットの案について、小グループに分かれて検討しました。

検討後、各グループから検討内容について報告され、「掲載内容」「掲載情報の精選」「レイアウト」「文言の整理」「配色」等について、気づいた点や改善案が出されました。

○今後、検討されたことをもとに修正案を作成し、よりよいリーフレットの作成を目指すことを確認しました。

